

H23 年度科学・技術関係予算概算要求 個別施策ヒアリング  
【施策番号 27101 世界をリードする国際標準化の推進（経済産業省）】

- 1 日時：平成 22 年 9 月 14 日 17：36～17：55
- 2 場所：中央合同庁舎 4 号館 共用 1208 会議室
- 3 聴取者：白石議員、奥村議員、相澤議員、本庶議員、青木議員  
外部専門家 3 名（うち若手 1 名）
- 4 説明者：基準認証政策課 中西課長 ほか
- 5 施策概要

研究開発成果をイノベーション創出へ繋げる取り組みを含む戦略的な国際規格原案の作成・提案、アジア諸国との連携強化等、世界をリードする国際標準化を官民挙げて強力で推進することにより、安全・安心かつ低炭素な社会構築を促進し、持続的発展のできる国づくりに寄与するとともに、我が国産業の競争力強化を図る。

6 質疑応答模様

【白石議員】

説明資料に「アジア等海外との共同研究を積極的に展開することにより、技術の早急な確立及び国際標準化を進めるとともに、当該国における認証制度の構築等を目指す」等との記載があるが、アジア諸国との共同実証は海外でも行うということか。

【経済産業省】

然り。アジアの国とすでに話を進めている。

【相澤議員】

国際標準化獲得に向けた取り組みは大変重要なこと。要求内容の事業費の内容はどのようなものか。また、経済産業省が対象とする分野は、他省庁とも連携が必要である。どのように連携していくのか。

【経済産業省】

事業費については、大きく分けて三種類ある。一つ目は、標準化するに際して試験研究設備を新設し必要な実証を行い、それらの実証データも含めて規格案を策定、提案するもの。これには、約 1 億程度かかる。二つ目は、既にある機器等を用いて補足データ等を収集し、規格案を策定・提案するもの。これには、約 2,000 万円程度かかる。最後は、新たにデータを取る必要のないペーパーワークのみの事業で、規格案策定にかかる委員会費用や国際会議への対応費を計上。これには 1 件あたり 300～500 万円程度かかる。これらの三種類のメニューを用意し、国際標準化にかかる事業を実施している。

【相澤議員】

公募しているのか。

【経済産業省】

テーマを決めて実施者を公募している。テーマについては、基準認証政策課が事務局として運営している日本工業標準調査会（審議会）において、我が国が今後取り組むべき案件

を審議会委員の意見も踏まえて決定している。

また、2点目の質問である他省庁との連携については、政府の知財戦略本部が「知的財産推進計画2010」において我が国として優先的に国際標準化を進める7分野を決定しており、この7分野を各省庁が連携して国際標準化に向けた取り組みを進めていくこととなっている。

【相澤議員】

各プロジェクトについて、23年度から具体的に連携が図られるということか。

【経済産業省】

具体的にどのような体制及び方法で実施していくか、まさに検討しているところであり、国際標準獲得の具体化に向け、ロードマップを本年度中に策定する計画。

【奥村議員】

国際標準は重要。標準には、デファクトとデジュールがそれぞれ存在するが、これら両方を取らなければならない。そのためには、民間企業からの協力が必須であり、民間企業の中で標準化活動に尽力する人への支援策が重要だと考えるが、このような支援策は含まれるのか。

【経済産業省】

「事業戦略と一体となった国際標準化を推進する」と記載しているとおり、民間企業の事業支援という思いはある。そのため、企業における事業の出口（成果）を明確にし、その成果達成に向けたツールとして標準化を活用するための取り組みを推進する目的で、昨年、スマートグリッドについて標準化すべき項目の検討を行った。この研究会では、標準化の専門家ではなく、事業の出口について議論できる経営企画の立場にある人を集めて検討を行い、単に標準を取れば良いということではなく、事業出口を見据えて戦略的に標準化を進めるためのロードマップの策定を行った。

【外部専門家】

日本は、国際標準を獲得することができて全体論になると負けてしまう。日本の民間企業には国際標準の分野でリーダーシップを取れる人が少ない。国際標準を確実に獲得する観点からは、民間企業で国際標準に取り組むリーダーを育てなければならないが、場合によっては日本人の専門家に拘る必要はないと思う。事業費の中に国際標準化のリーダーシップが取れる人材育成を盛り込んでいただきたい。

【経済産業省】

今回説明した施策のうち、国際人材活用型国際標準化推進事業では、国際標準獲得のため、海外人材を活用していくことも考えている。これら海外コンサルタントの活用により、OJTで国内の人材育成を図ることも目的としている。

以上